

6号  
昭和63年4月1日  
田中野田町内会

# ふれあい新聞

## 昭和63・64年度の 町内会役員が決まる

田中野田町内会の昭和61-62年度役員任期満了に伴い現役員において相談され、各組担当などの後任理事及び監事が選任されました。また新役員によって会長・副会長・会計が互選され、業務の分担が決まりました。

町内会役員の新陣容はつぎのとおりであります。

役職	氏名	住所	電話番号	担当	その他
会長	中尾佐之吉	田中			(重任)
副会長	上中田和彦	田中			4組担当
理事	和気次男	田中		1組	保健衛生部
	和気茂	田中		2組	広報渉外部
	大森郷	田中		3組	会計
	光延秀雄	平田		5組	厚生文化部
	武山晃	田中		6組	庶務部
	白石武成	田中		7組	防犯防災部
	藪内美智子	田中		8組	広報渉外部
	角田定一	田中		9組	保健衛生部
	監事	原 渥美	田中		
	吉岡 清	田中			(重任)

## 今土地区画整理地区内の 地番が変わりました

今土地区画整理組合では今年の2月換地処分が行われました。このためにいままでの地番が全部変わったのです。

したがってこの町内でも1組で新橋の北、9組の大部分の居住地の地番がつぎのような仕組で変動しましたので、念のためお知らせします。

区画街路に囲まれた一画の土地に同一の3ケタの親番号が、またその土地内の個人個人の所有地には3ケタ枝番号がついているのです。

## リーダー研修会の思想

子ども会OB 中原美矢子

みなさんこんにちは、私は今、高3年今年は社会人になる者です。みなさんJ.L(ジュニアリーダー)って知っていますか？たぶん知らない人が多いと思います。

J.Lとは、いろいろの面があります、簡単に言うと子ども達に喜び、楽しさ、苦しさ、遊びなどを通じて子どもの本当の笑顔をつくりたいとおもったりなんかしているグループです。

子ども達ばかりではないのですが……一番私達のクラブがやっているのがキャンプです。

63年3月26日～31日まで、又キャンプに私は参加しています。冬にキャンプ？と思われがちですが、寒さは着こんならどおってことはないんです。蚊もいないへビも出ない冬は、本当の意味でキャンプができる時期なんです。(知ってました)

今度家族でキャンプでも……と考えている人があれば冬に行ってみてはいかがですか？又又キャンプの話にもどります。5泊6日と長いキャンプ生活ですが小学6年生の人達が半数以上参加してくれているんですよ、すごいでしょう。その子ども達とジュニアリーダーの中・高校生が班に別れ今年と昨年とも100キロ近くを歩いたんです。もちろんごはんは自炊をしながらリュックを背おいてくたくたく……、つかれだけがのこる。うでなぜかとても班ごとに連帯感がでてきてうれしくなるんです。みなさんも体験あると思います。ソフトの試合やってるのも見ている大人もひとつのことに熱にうなされ、勝てばよろこび負ければ悲しみ……その気持なんです。

このジュニアリーダーも高3年までの命です。もうすぐ……うううかこのリーダー研修会でおわりです。しかし私達の気持は次の中3・中2のジュニアに託して私達はジュニアを去るつもりです。ジュニアというものが活動して、又子ども会の助人的であることを頭の片隅にでもいれておいて下さればうれしいです。

## 6年間で得たもの……

子ども会OB 白石千佳子

私は、ジュニアリーダーとしてこの6年間を過ごしてきました。ジュニアリーダーというのは、主に子供会の中で子供達・育成者の方と一緒に活動していくのが一番理想的だと思っています。ですが私は、自分の単立子供会で活動をせず、市のクラブで活動してきました。そこでは子供会のためにというより自分の力を伸ばすような活動をしてきました。

そのクラブも最初からあったものではなく、私達の先輩達と一緒に作りあげたものです。ですから最初からまともな活動をしていただけではありません。一時はお遊び会の様な時期

ありました。

しかし3年程前から一人のリーダーの方が加わり、今までとは違ったことを得ることができました。ゲームひとつにしても、どんな時に使えばよいか？どんな役割で、どんな効果があるのか？などと色々な意味をもつわけですね。

そんな今まで知らなかったことが、ひとつひとつわかっていくのですから興味いっぱいでした。ですが1年、2年たつとその人についていくのにも色々な不満がでてきました。

不満がでるというのは、ある程度自分の考えもまとまり、考えに自信がついたのだと思います。そんな風に考えられるようになったことを、私はとても嬉しく思います。多分その人に会っていなければ6年間ほとんど成長もなく終っていたのかもしれない。それは“自分を知る”と言うことです。

“自分を知る”と言う野は自分の嫌いなことなどを、認めなくてはなりません。それは何ともつらいことでした。

しかしそれを認めることによって、人の思いをわかるようになったような気がします。

自分の事がわかってこそ、人を思いやるののだとも思います。その人を思いやる心を教えてくれたクラブのメンバーを誇りに思います。そしてこれからもその気持をみんなに分けてあげながら、大切にしていきたいと思っています。

## 子ども会の思い出

岡島里美

子供会での一番の思い出は、ポートボールの試合に出たことです。あまりよい成績が取れなく3位が1回だけでした。でもみんなで協力しあって楽しく練習が出来、試合の時もみんな力を合わせて一生懸命がんばったのでよい思い出になりました。

ポートボール以外6年間子供会にいて、色々な行事があり、参加して、色々な思い出が出来ました。お祭、運動会、カルタ会、ラジオ体操会など数えきれないほどあります。

6年間で6年生の時が一番楽しかったです。副会長となり子供会の中心みたいになったからです。たった6年間子供会にいただけでたくさんの思い出ができて、友達もたくさんできました。どこか勉強になったところもたくさんあったらと思うます。

